

保証とアフターサービス

1 この商品には保証書がついています。

保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みの上大切に保管してください。

2 保証期間はご購入の日から6ヶ月です。

保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

3 保証期間後の修理は・・・

販売店または当社サービスセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理いたします。ただし、補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。

注) 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

この商品についてのご質問は

株式会社 シー・シー・ピー サービスセンター

TEL.03-6404-6687 FAX.03-6404-6730

営業日：月曜～金曜（但し、祝日は除きます）お電話受付時間 9：30～17：00

〒143-0006 東京都大田区平和島5丁目3番1号

株式会社 シー・シー・ピー

本 社：〒111-0043 東京都台東区駒形2-5-4

OM2

-----キトリ線-----

パワフルマルチブラシ 保証書

品 番	ZZ-HB9			
お 客 様	お名前			
	ご住所	〒		
	電話番号 () -			
お買い上げ日	年 月 日	取扱販売店名	☎	㊞
保証期間	お買い上げ日より 6ヶ月			
	対象部分	本体		
	消耗品は除く			

持込修理

本書はお買い上げの日から左記期間中故障が発生した場合には、本書記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。詳細は裏面をご参照下さい。

株式会社 シー・シー・ピー

〒111-0043 東京都台東区駒形 2-5-4

取扱説明書

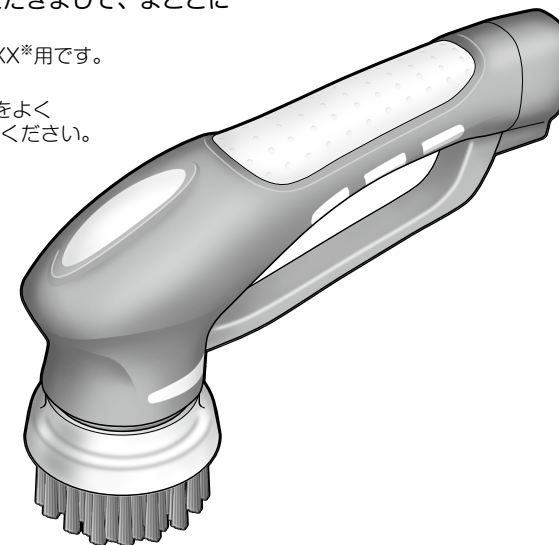
保証書付

パワフルマルチブラシ

品番 ZZ-HB9

このたびはお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書はZZ-HB9-XX*用です。
（※”XX”は本体色品番）
- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してください。



◎ご使用前に

- 安全上のご注意-----必ず守ってください----- 2
- 使用上のご注意----- 5
- 各部のなまえ----- 6
- 充電のしかた----- 7
- ご使用前の準備----- 8

◎お掃除をする

- 使いかた----- 10

◎お手入れ

- お手入れ----- 12
- 保管のしかた----- 14

◎困ったときに

- 故障かな!?と思ったら----- 15
- 仕様----- 16
- バッテリーについて----- 17
- 消耗品/別売部品----- 18
- 充電式バッテリーの廃棄について----- 19
- 保証とアフターサービス----- 巻末
- (保証書)----- 巻末

家庭用

この商品を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源・電圧が異なりますので使用できません。

This unit cannot be used in foreign countries as designed for Japan only.

安全上のご注意

安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」を必ずお読みください。

◎ここに示した注意事項は、本商品を安全に正しくお使いいただき、あなたやほかの人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。必ず守ってください。

誤った使いかたをしたときに生じる危険や損害の程度を表す図記号です。

 危険	「人が死亡または重傷を負う危険性が切迫して生じることが想定される内容」を表わしています。
 警告	「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を表わしています。
 注意	「傷害を負う可能性や、物的損害の発生が想定される内容」を表わしています。

お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

 してはいけない「 禁止 」の内容を表わしています。	 必ず実行していただく「 強制 」の内容を表わしています。
---	---

危険 (充電式バッテリー)

-  **分解・改造はしない**
液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。
分解禁止
-  **火中に投入したり加熱しない**
液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。
禁止
-  **充電式バッテリーを落としたり、強い衝撃を与えたりしない**
充電式バッテリー内蔵のため、液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。
禁止
-  **本商品以外の機器に使用しない**
感電・ショート・発火の原因になります。過電流により、バッテリーの液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。
禁止
-  **充電式バッテリーをぬらさない**
感電・ショート・発火の原因になります。
禁止
-  **充電式バッテリーが腐食している場合、充電を行わない**
液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。
禁止
-  **充電式バッテリーの端子間を金属などで接触させない。(金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しない)**
液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。
禁止

注意 (充電式バッテリー)

-  **高温になる場所で行わない**
発熱・発煙・破裂・発火の原因になります。
禁止
-  **充電はブラシの回転が完全に止まるまで使用してから行なう**
注意 バッテリーの特性により使用時間が短くなる原因になります。(⇒7p参照)

警告 (本体・ACアダプター・充電スタンド)

-  **充電スタンドを水につけたり、水をかけたりしない**
感電・ショート・火災の原因になります。
水ぬれ禁止
-  **本体にタオルやふとんなどをかけて使用しない**
過熱して火災の原因になります。
使用禁止
-  **こどもだけで使用させない**
けがの原因になります。
使用禁止
-  **お手入れの際は必ずACアダプターをコンセントから抜く**
感電やけがの原因になります。
プラグを抜く
-  **ACアダプターのコードやACアダプターが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない**
感電・ショート・発火の原因になります。
使用禁止
-  **本体の中にピンや針金などの金属異物を入れない**
感電やけが、火災の原因になります。
禁止
-  **定格15A・交流100Vのコンセントを単独で使用する**
ほかの機器と併用すると、発熱により故障・火災の原因になります。
単独で使用
-  **充電中に異常(こげくさいなど)がある場合は、充電を一旦やめてACアダプターをコンセントから抜く**
異常のまま充電を続けると火災や感電の原因になります。充電を停止してお買い上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください。(⇒巻末参照)
-  **改造はしない。また、修理技術者以外の方は、分解したり修理をしない**
火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください。(⇒巻末参照)
-  **充電スタンドの端子間を金属などのピンで触れたりゴミを接触させない(金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しない)**
バッテリーがショートし、液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。
禁止
-  **付属のACアダプターを必ず使用する**
ほかのACアダプターを接続したり、ほかの商品に接続すると火災・感電の原因になります。
注意
-  **充電時以外は、ACアダプターをコンセントから抜く**
感電・漏電・火災の原因になります。
プラグを抜く
-  **ACアダプターのコードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしない。また、重いものをのせたり、はさみ込んだりしない**
ACアダプターのコードが破損し、感電、火災の原因になります。
禁止
-  **引火性のもの(殺虫剤、ヘアスプレー、ガソリン、ベンジン、シンナー)の近くで使用しない**
また、これらのものを放置しない
爆発や火災の原因になります。
禁止
-  **倒れやすいもの、壊れやすいものの近くで使用しない**
けがや故障の原因になります。
使用禁止
-  **ぬれた手で、ACアダプターや充電プラグを抜き差ししない**
感電・ショートの原因になります。
ぬれ手禁止

⚠ 注意 (本体・ACアダプター・充電スタンド)



火気禁止

火気に近づけない

本体の変形による
ショート・発火の
原因になります。



使用禁止

海外では使用しない

故障・発火の原因になります。



禁止

落としたり、強い衝撃を与えない

けがや故障の原因になります。

電源ボタン
を切る

本体から充電式バッテリーを取りはず
すときは、必ず電源ボタンをOFFにし
てから抜き差しする

感電・故障の原因になります。



禁止

回転中のブラシを押さえつけたり無理
やりとめない

けがや事故・故障の原因になります。



付属品のブラシを交換するときは必ず
電源ボタンをOFFにしてから行なう

けがや事故、故障の原因になります。



禁止

髪の毛や衣類などを本体の可動部に近
づけない

けがや故障の原因になります。



必ずバッテリーキャップを取り付けて
使用する

浸水により故障の原因になります。



禁止

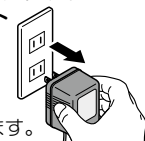
長時間同じ場所に留めて使用しない

掃除対象物を傷つける原因になります。

プラグを
持って抜く

ACアダプターは、必ずアダプター
本体を持ってコンセント
から引き抜く

ACアダプターのコードが
破損し、感電やショート
して発火することがあります。



プラグの点検

ときどきはACアダプターや充電ス
タンドの点検を行なう

コンセントやACアダプターや充電ス
タンドの充電部にほこりがたまっていると湿
気が加わることで電流が流れ、火災の原
因になることがあります。充電スタンド
のACアダプターがはずれかけていたり、
破損したりしている場合は特に危険です。

◆おもわぬ事故を防ぐために…

- ・コンセントや充電スタンドの充電部のまわりに
ほこりをためないようにときどき掃除をする。
- ・ACアダプターがしっかりと差し込まれ
ているか確かめる。
- ・コンセントやACアダプターのコードに
異常がないか確かめる。
- ・充電スタンドにACアダプターを差し込むと
き、コンセントにゆるみがないか確かめる。
コンセントが発熱し火災の原因になります。



禁止

動作中の回転部には触れない

けがの原因になります。



掃除面からブラシを離すときは電源を
OFFにする

水が飛び散り、周囲を汚す原因になります。



禁止

高温、湿気の多いところに保管しない

絶縁劣化により感電する原因になります。



禁止

凍結するところに保管しない

故障の原因になります。

故障や事故などを防ぐために、必ずお守りください。

- ・このパワフルマルチブラシは家庭用です。業務用として使用はしないでください。
- ・掃除以外の目的で使用しないでください。
- ・ご使用中にお子様やペットが触れないようにご注意ください。
- ・ブラシはしっかり固定してから使用してください。
使用中にブラシがはずれてけがの原因になります。
- ・動作中の回転部を押さえつけたり無理やりとめないでください。
家具などを傷つけたり本体に無理な力が加わり、故障の原因になります。
- ・動作中の回転部に髪の毛や衣類などを近づけないでください。
巻き込んで、事故やけがの原因になります。
- ・ブラシの交換の際は、必ず電源をOFFにしてから行なってください。
- ・必ずバッテリーキャップを取り付けて使用してください。
浸水により故障の原因になります。
- ・ACアダプターのコードを持って引っ張ったり、釘などにかけないでください。
ACアダプターのコードが傷む原因になります。
- ・ACアダプターのコードの付け根に無理な力を加えないでください。
ACアダプターのコードが傷む原因になります。
- ・充電時以外は必ずACアダプターをコンセントから抜いてください。
- ・掃除面に適したブラシを使用してください。
傷つきの原因になります。
- ・水中では使用しないでください。
浸水により故障の原因になります。

洗浄剤の使用について、必ずお守りください

- 洗浄剤を使用するときは、顔にかからないように注意してください。
万一目に入った場合は、すぐに水またはぬるま湯で洗眼して医師に相談してください。
※洗浄剤を使用する際は、液剤の注意文を参照してください。

防水性能について

- 本商品の防水性能について、ご理解のうえご使用ください。
本商品は、JIS C 0920「電気機械器具の外郭による保護等級 (IPコード)」の“水の浸入に対する保護等級”であるIPX5*1相当の防水仕様*2となっていますが、完全防水型ではありません。
故意に水中に落下させたり、水中で使用したりしないでください。内部に水が入り、感電や故障の原因となるおそれがあります。

※1 IPX5 (水の浸入に対する保護等級)：あらゆる方向からの噴流水による有害な影響がない。(防噴流形)

※2 バッテリーキャップを取り付けてすき間がない状態であること。

各部のなまえ

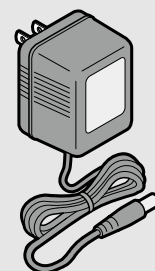
本体 (1台)

電源ボタン

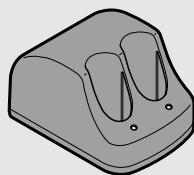
1回押 : ON
再度押 : OFF

電源ボタン

バッテリーキャップ



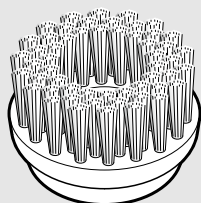
ACアダプター



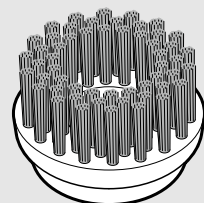
充電スタンド



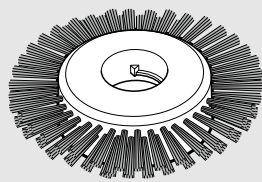
充電式バッテリー



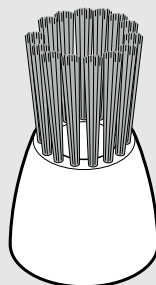
ソフトブラシ



ハードブラシ



目地ブラシ



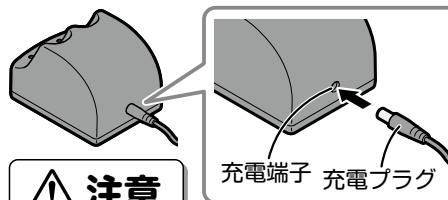
ロングブラシ

充電のしかた

電源は必ず交流100Vで、付属の充電スタンドとACアダプターを使用してください。

1 ACアダプターを接続する

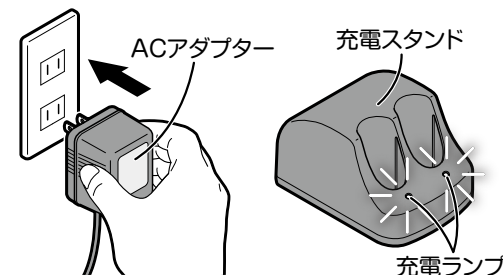
ACアダプターの充電プラグを充電スタンドの充電端子に差し込みます。



注意

端子部のほこりなどはこまめに取り除く
火災や故障の原因になります。

②ACアダプターをコンセントに差し込みます。
※充電スタンドの充電ランプが緑点灯します。

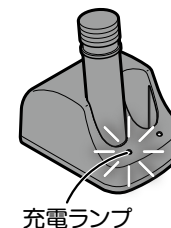
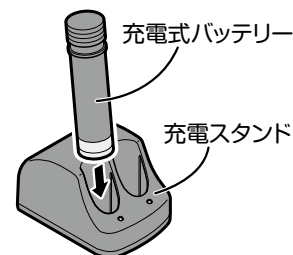


2 充電式バッテリーを充電スタンドに差し込んで、充電ランプの点灯を確認する

①充電式バッテリーを充電スタンドに差し込みます。

充電式バッテリーは奥までしっかり差し込んでください。

②充電式バッテリーを差し込んだほうの充電ランプが赤色に点灯し、充電を開始します。



充電時間 : 約8.5時間

充電中 → 充電完了 → 満充電



充電式バッテリーを確実に奥まで差し込まないと
充電は始まりません。

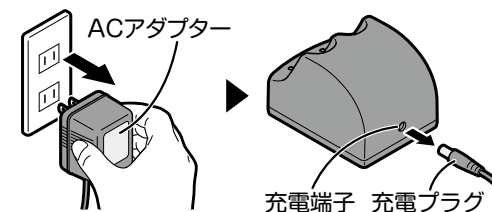


注意

充電スタンドには付属のパワフルマルチブラシ専用充電式バッテリー以外のものは差し込まない
充電式バッテリーの差し込み口に異物を入れない
充電スタンドがショートし、発火や発煙のおそれがあります。

3 充電を完了する

充電が完了すると充電スタンドの充電ランプが緑点灯に変わるので、ACアダプターをコンセントから抜き、充電端子から充電プラグを抜き、充電スタンドから充電式バッテリーを抜いてください。

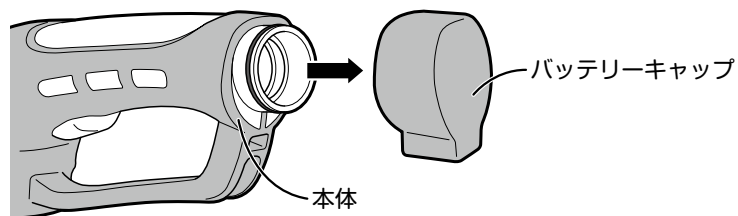


付属の充電式バッテリーを取り付ける

はじめてお使いになる場合は必ず満充電を行ってから取り付けてください。

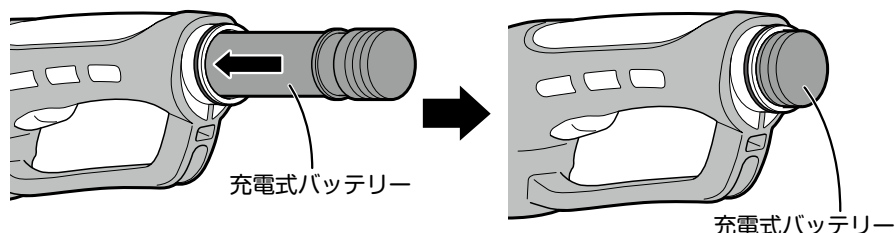
1 バッテリーキャップを取りはずす

本体からバッテリーキャップを取りはずします。



2 充電式バッテリーを本体に挿入する

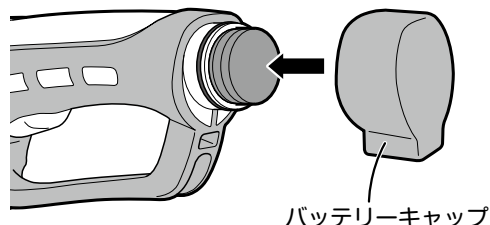
本体に充電式バッテリーを挿入し、「カチッ」と音がするまで、確実に押し込んでください。



3 バッテリーキャップを取り付ける

バッテリーキャップと本体の凹凸を合わせて、すき間がなくなるまで確実に取り付けます。

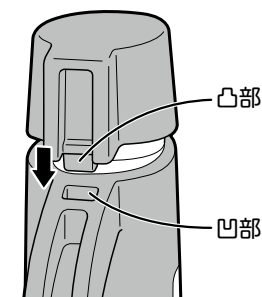
※本体とバッテリーキャップは防水性保持のために、取り付けが固くなっています。本体内部の空気圧により、バッテリーキャップが押し戻されることがありますが、そのまま押し込んでご使用ください。



注意

バッテリーキャップをすき間なく本体に取り付ける
すき間があると水が浸し、故障の原因になります。

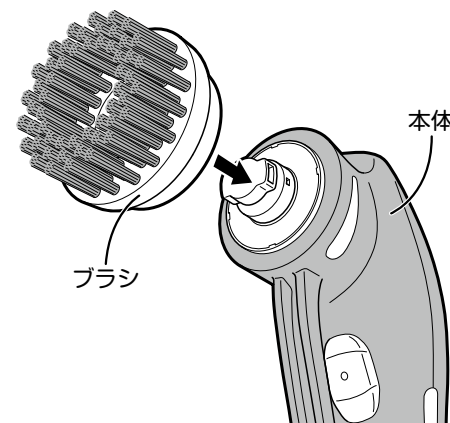
凹凸を合わせる



ブラシを取り付ける

1 本体にブラシを取り付ける

①本体とブラシの凹凸の形を合わせ、ブラシを差し込みます。



注意

必ず電源を切って行ない、電源スイッチに触れない

誤って電源が入り、おもわぬけがの原因になります。

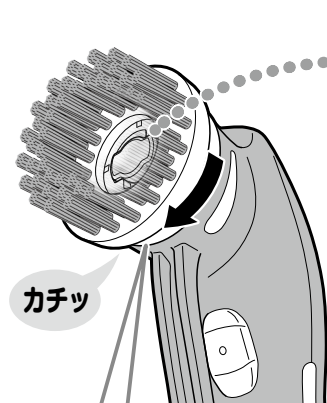
ブラシを取り付けるときは、指をはさまないように注意する
けがの原因になります。

ブラシを取り付ける際は、ブラシの毛の部分を持たない
ブラシの劣化の原因になります。

※ブラシは本体にしっかり差し込んでください。差し込みが浅いとブラシの固定ができなくなります。

②マーク側に「カチッ」と音がするまで、確実にまわして固定してください。

ブラシの固定



ブラシが固定されている

ブラシが固定されていない



注意

ブラシが確実に固定されているか確認する

ブラシが確実に固定されていないと、使用中にブラシがはずれけがの原因になります。

マーク部

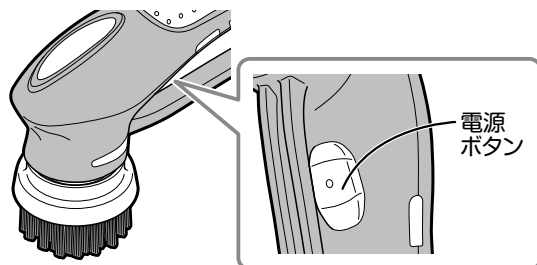


お掃除を開始する

Point 水の飛び散りを防ぐため、電源のON/OFFはブラシを掃除面に当てた状態で行ってください。

1 ブラシを掃除面に当て、電源をONにする

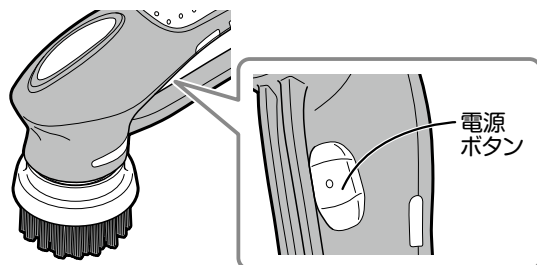
電源ボタンを1度押すと電源がONになり、ブラシがゆっくりと力強く回転します。



連続運転時間
最大約30分
(満充電時)

2 電源をOFFにしてから、ブラシを掃除面から離す

再度電源ボタンを押すと電源がOFFになり、ブラシの回転が停止します。



⚠ 注意

長時間同じ場所にブラシを当てない
掃除対象物を傷つける原因になります。

- ・動作中の回転部には触れないでください。けがをするおそれがあります。
- ・本体を押さえつけたり無理やりとめたりしないでください。故障の原因になります。
- ・使用中に充電残量が少なくなると、回転が弱くなりその後停止します。

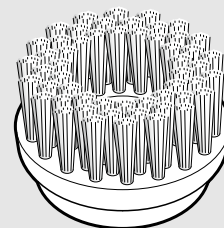
※そのまま放置したり再度電源をONにすると、バッテリーの劣化や故障の原因になりますので、必ず充電をし充電完了後ご使用ください。(⇒17p参照)

ブラシの用途

Point 付属のブラシを取り替えることにより、さまざまなお掃除作業に対応できます。

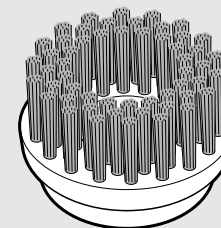
ソフトブラシ

バスタブ・シンク、蛇口まわりなど



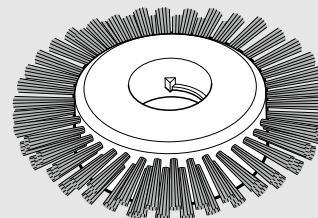
ハードブラシ

タイルの床・壁など



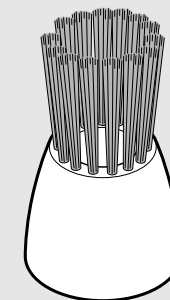
目地ブラシ

タイルなどの目地



ロングブラシ

サッシやタイルの溝やすき間など



- ・お掃除する場所に適したブラシをお使いください。

⚠ 注意

必ず電源を切り、充電式バッテリーをはずす
誤って電源が入り、おもわぬけがの原因に
なります。

シンナー、ベンジン、アルコール、ミガキ粉などは使用しない
変色や故障の原因になります。

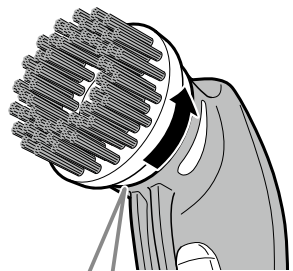
ぬれている状態でお手入れをしない
本体の劣化の原因になります。

本 体

1 本体の電源ボタンを押してOFFにし、バッテリーキャップをはずしてから、
充電式バッテリーを取りはずす (⇒8,10p参照)

2 ブラシを取りはずす

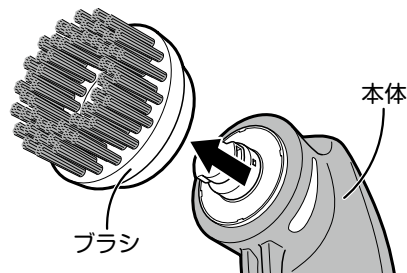
① マーク側にブラシを回し、
固定を解除します。



マーク部



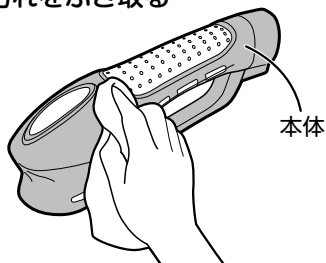
② ブラシを引き抜きます。



⚠ 注意

ブラシを取りはずす際は、ブラシ
の毛の部分を持たない
ブラシの劣化の原因になります。

3 水を含ませ、固く絞ったやわらかい
布で汚れをふき取る



⚠ 注意

本体は水で丸洗いしない
故障の原因になります。

ブラシ

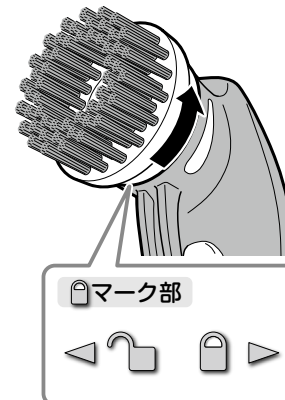
1 本体の電源ボタンを押してOFFにし、充電式バッテリーを取りはずす
(⇒8,10p参照)

2 ブラシについたゴミや髪の毛を取り除く

汚れがひどい場合は、本体からブラシを取りはずして水洗いする

1 ブラシを取りはずす

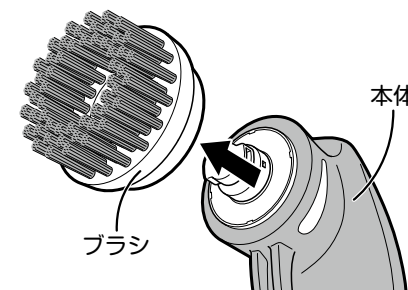
① マーク側にブラシを回し、
固定を解除します。



マーク部



② ブラシを引き抜きます。



⚠ 注意

ブラシを取りはずす際は、ブラシ
の毛の部分を持たない
ブラシの劣化の原因になります。

2 ブラシを水洗いする

① 水道水を使い、汚れを洗い流します。
② 洗ったあとは日陰で自然乾燥させます。

⚠ 注意

ドライヤーなどを使って乾燥させない
熱により変形することがあります。
ブラシの毛を強く引っ張らない
毛が抜けてしまうおそれがあります。



3 乾いたら本体に取り付ける (⇒9p参照)

保管のしかた (長期間お使いにならないとき)

保管する前に必ず満充電にしてください。

バッテリーが切れた状態で放置すると、バッテリーの寿命を縮める原因になります。

1 本体の電源ボタンを押し、電源をOFFにする

2 本体から充電式バッテリーを取りはずし、充電を行なう (⇒7p参照)
充電式バッテリー劣化防止のために、3ヶ月に一度は充電をしてください。

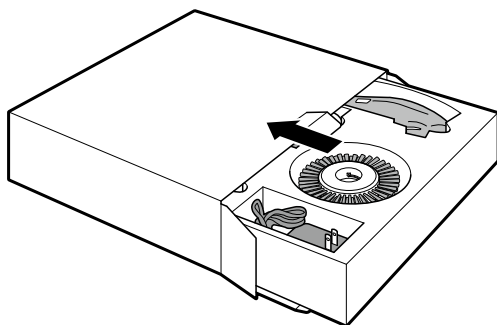
3 本体からブラシを取りはずし、お手入れをする (⇒12p参照)

⚠ 注意

ブラシはお手入れをして、水分をよく乾燥させてから保管する
汚れや水分が残ったまま長期間保管すると悪臭やカビが発生する原因になります。

4 ご購入時の箱などに入れて保管する

必ず本体から充電式バッテリーを取りはずして、保管してください。



⚠ 注意

本体に充電式バッテリーを入れたまま保管しない
充電式バッテリー劣化の原因になります

故障かな!?と思ったら

修理を依頼される前に、次のことをお調べください。

こんなときは	原因・調べるところ	直しかた
・充電できない	・ ACアダプターが接続されていない ・ 充電プラグが接続されていない ・ 充電式バッテリーが接続されていない ・ 充電式バッテリーが劣化している	・ ACアダプターをコンセントに正しくセットする (7p参照) ・ 充電プラグを充電スタンドの充電端子に正しくセットする (7p参照) ・ 充電式バッテリーを充電スタンドに正しくセットする* (7p参照) ・ 充電式バッテリーを交換する
・ブラシが回転しない	・ 充電式バッテリーの残量が不足している ・ 本体に充電式バッテリーが正しく取り付けられていない	・ 充電する (7p参照) ・ 本体に充電式バッテリーを正しくセットする (8p参照)

※充電式バッテリーは、**充電スタンドに奥まで確実に差し込み**充電ランプが緑色から赤色になることを確認してください。

修理を依頼される場合は「保証とアフターサービス」(巻末)をご覧ください。

品 番	ZZ-HB9
充 電 ス タ ン ド	入力：AC 100V 50/60Hz 出力：DC 8V 400mAh
電 源 方 式	ニカドバッテリー 1.3Ah（交換目安約1年）
連 続 使 用 時 間	最大約30分（満充電時）
充 電 時 間	約8.5時間
外 形 寸 法	幅70×奥行き235×高さ100mm（本体のみ）
質 量	0.4kg（本体のみ）
ACアダプターコードの長さ	約1.4m
付 属 品	ACアダプター / 充電式バッテリー / 充電スタンド / 目地ブラシ / ハードブラシ / ソフトブラシ / ロングブラシ

※品質向上のため、予告なく仕様変更する場合があります。

ニカドバッテリーの性能を十分に発揮させるために、次のことを守ってください。

- (1) 3ヶ月以上使用しなかった場合やブラシの回転が弱くなる前に充電をくり返すと、次に充電しても使用時間が短くなることがあります。これは、ニカドバッテリーの特性によるものです。

ニカドバッテリーを復活させる方法

ブラシの回転が弱くなるまで使ってから、満充電（充電スタンドの点灯色に関わらず8.5時間以上）まで充電する

Point はじめてご使用になるときや、長時間ご使用にならなかったときには必ず充電ランプが消えるまで充電してください。充電時間は最大で8.5時間です。電池残量により充電時間が短くなることがあります。

これを2,3回くり返す

ニカドバッテリーは消耗品です。寿命をすぎている場合は復活しません。

- (2) はじめてお使いのときも動作時間が短い場合があります。満充電しても使用時間が短い場合は、上記の「ニカドバッテリーを復活させる方法」にしたがって充電してください。本来の使用時間に戻ります。
- (3) 周囲温度が5～35℃以内で充電してください。

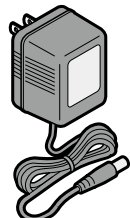
お願い ニカドバッテリーの寿命により交換する場合

付属のニカドバッテリーの寿命は、充電と使用の繰り返しで約300回です。
 付属のニカドバッテリーが寿命により、充電できない、充電しても使用時間が短いなどの場合には、バッテリーの交換が必要です。
 ニカドバッテリーの交換をご要望の場合には当社サービスセンターへご相談ください。（→巻末参照）
 ニカドバッテリーは消耗品ですので、有料にてご注文を承っております。

お買い上げの販売店または当社サービスセンターでお買い求めください。

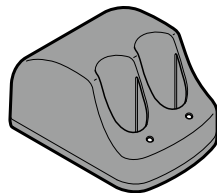
別売部品

ACアダプター



EX-3642-00

充電スタンド



EX-3644-00

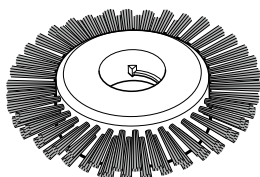
消耗品

充電式バッテリー



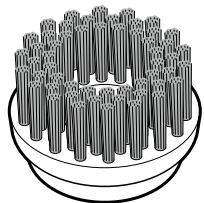
EX-3643-00

目地ブラシ



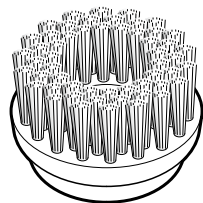
EX-3645-00

ハードブラシ



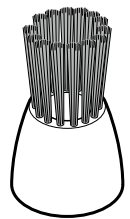
EX-3646-00

ソフトブラシ



EX-3647-00

ロングブラシ



EX-3648-00

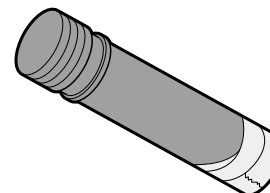
充電式電池リサイクルのお願い

この商品にはリサイクル可能な充電式電池を使用しています。使用済みの充電式電池を貴重な資源として再利用するため、リサイクルにご協力ください。(リサイクルすることは、ゴミを減らし環境を守ることにつながります。) 使用後はリサイクル協力店にお持ちください。

詳しくは一般社団法人JBRCのホームページを参照してください。

<http://www.jbrc.com>

充電式バッテリー



注意

充電式バッテリーの端子部分はビニールテープを貼るなどして絶縁する

端子がショートすると火災などの原因になります。

ご使用にならない充電式バッテリーは希少資源の有効活用のため、リサイクルにご協力ください。
リサイクルはゴミを減らし環境を守ることにともなわれます。



〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
 - 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本書をご提示ご持参いただきお申しつけください。
 - お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、当社サービスセンターにご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げ販売店または当社サービスセンターにご相談ください。
- ご贈答品等で本書に記入の販売店で無料修理をお受けにならない場合には、当社サービスセンターへご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
 - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
 - 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
 - 一般家庭用以外(例えば、業務用としての使用)に使用された場合の故障及び損傷

(へ) 本書のご提示がない場合

(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合

- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または当社サービスセンターにお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。

※ This warranty is valid only for Japan.